

教育文化会館田島分館警備業務委託仕様書

1 目的

本仕様書は、教育文化会館田島分館警備業務委託契約（以下「本契約」という。）に係る業務（以下「本業務」という。）について、その範囲等を定めるものである。

受注者は、本仕様書及び契約書に基づき、発注者の指示に従い、本業務を行う。

2 履行期間

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

3 警備対象

所在地 川崎市川崎区追分町16番1号

名 称 教育文化会館田島分館 1階（玄関、エレベーターホール）、4階（全館）、エレベーター内

4 警備時間

原則として、次のとおりとする。

（1）月曜日から日曜日 午後5時15分から翌日午前8時30分まで

（2）次に掲げる日 午前8時30分から翌日午前8時30分まで

ア 毎月第3月曜日（第3月曜日が国民の休日にあたる場合は、翌平日）

イ 年末年始（12月29日から1月3日まで）

※火災及びガス漏れについては、機械警備による常時監視を行う。

5 警備方法

機械警備システムによる警備とする。

6 警備業務の内容

（1）受注者は、本業務に必要な警報機器及び監視カメラ（以下「警報機器等」という。）を配置し、警備対象で発生した異常事態を中央管制センターへ自動的に通報する体制を取るものとする。

（2）受注者は、中央管制センターにおいて、警報機器等からの受信を常時監視し、警報機器等が発報した場合は、現場確認を実施した上で、通報その他適切な処置を行う。

（3）受注者は、事故発生、火災、ガス漏れ及びエレベーター異常警報等により緊急を要する場合は、直ちに関係各機関、中央管制センター及び発注者の緊急連絡者に連絡するとともに、警備員を速やかに警備対象に派遣する等、必要な処置を行うものとする。ただし、緊急連絡の必要がないと認めた場合は、必要な処置を行った上で、速やかに発注者に報告するものとする。

（4）受注者は、上記（3）によるものの他、各月の警備の実施状況について、翌月10日までに発注者に書面で報告するものとする。

7 委託代金の支払い

発注者は、受注者の適法な請求を受けた日から起算して30日以内に、委託代金を支払うものとする。

（1）請求回数

年間12回とする。

（2）各回の請求金額

請求金額は、1回につき36,300円（うち消費税及び地方消費税額3,300円）

とする。

8 一括再委託の禁止

受注者は、業務の全部又は大部分を一括して第三者に委託してはならない。ただし、発注者の書面による承諾を得た場合はこの限りでない。

9 疑義の決定

本業務に疑義が生じた場合は、川崎市契約規則（昭和39年川崎市規則第28号）による他、発注者と受注者との協議のうえ定めるものとする。